JVC

取扱説明書

コンパクトコンポーネントシステム

型名 **EX-S1-W/-M/-B/-P**

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

本機のスピーカーは、原音を忠実に再現するために振動板に天然木を使用しています。
そのため、外観が一台ごとに異なります。

お買い上げいただきありがとうございます

⚠ご使用の前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

ユーザー登録のおすすめ

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、ビクターの製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。
http://www.victor.co.jp/reg/

本書の見かた

- 本書では、主に**リモコンのボタンを使って**操作説明をしています。本体に同じマークのボタンがある場合には、どちらのボタンもお使いいただけます。
- 本書内のイラストやテレビ画面は、説明のため簡略化や誇張しているものがあります。
- ディスク / ファイル制作者の意図により、ここでの説明と異なる操作結果となることもあります。
- 本書の説明とは異なる操作でも働く機能があります。
- 本書の説明で「iPod」と表記しているときは、iPhone と iPod touch を含めます。iPhone と iPod touch を指すときは、「iPhone」「iPod touch」と表記します。
- 本書では、MP3、WMA の説明をする場合、「ファイル」「トラック」「曲」を同じ意味で使っています。

オートパワーセーブ（節電機能）について

本機には、停止状態などが 30 分間続くと自動で電源が切れる「オートパワーセーブ機能」があり、お買い上げ時には有効になっています。詳しくは4ページをご覧ください。

＊ JVC は日本ビクターのグローバルブランドです。

LVT2169-001B
0810SKMMODJMM

ご注意 — 本機を設置するときは

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない

前面

側面

15 cm
前面
本体

主な仕様

本体（CA-EXS1-W/-M/-B/-P）

総合
- 電源電圧：AC100V、50Hz/60Hz
- 消費電力（使用中）：24W
- 消費電力（待機中）：0.50W 以下
- 寸法（幅 x 高さ x 奥行き）〔突起部含む〕：214mm x 136mm x 263mm
- 質量：2.3kg

アンプ
- 出力：20W + 20W 4Ω（1kHz、THD10%）

USB
- USB2.0 フルスピード規格対応
- 対応機器：USB マスストレージクラス機器
- 対応ファイルシステム：FAT16 および FAT32
- 対応ファイル形式：3 ページの「再生できるファイル」をご覧ください。
- 出力電源：DC5V ⎓ 500mA

iPod
- 出力電源：DC5V ⎓ 500mA
- 映像出力：コンポジット

チューナー
- FM 周波数：76.0MHz – 90.0MHz
- AM 周波数：531kHz – 1 629kHz

本機の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

スピーカー（SP-EXS1-W/-M/-B/-P）

- スピーカータイプ：1 ウェイバスレフ型
- スピーカーユニット：8.5cm ウッドコーン
- インピーダンス：4 Ω
- 最大入力：20W
- 寸法（幅 x 高さ x 奥行き）〔突起部含む〕：155mm x 122mm x 236mm
- 質量（1 本あたり）：2.0kg

接続

すべての接続が終わるまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。電源プラグをコンセントから抜くときは、その前に ⏻/I を押して電源を切り、[STANDBY] ランプが点灯するまでお待ちください。

アンテナ、スピーカーと接続する

お知らせ
- 電源プラグをコンセントから抜いて、[STANDBY] ランプが消灯するまで、約 15 秒かかります。

他の機器と接続する

本体上面のボタン / ランプ

同じマークのボタンがリモコンにあります。主な機能については、5ページをご覧ください。

付属品

すべてが揃っていることをお確かめください。

EX-S1（本体）の箱には、次の付属品が同梱されています。

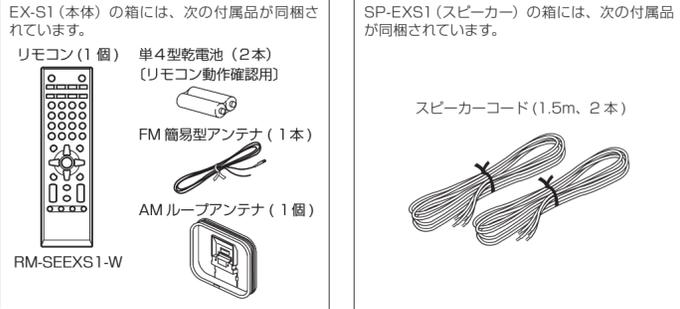
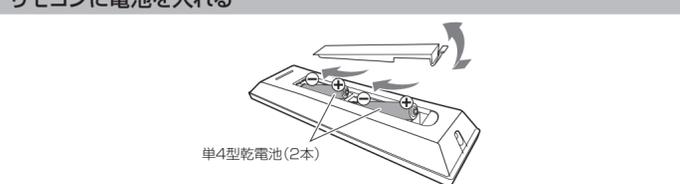
リモコン（1 個）
RM-SEEXS1-W

単４型乾電池（2本）
〔リモコン動作確認用〕

FM 簡易型アンテナ（1本）

AM ループアンテナ（1個）

SP-EXS1（スピーカー）の箱には、次の付属品が同梱されています。

スピーカーコード（1.5m、2 本）

リモコンに電池を入れる

- 操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなったときは、新しい乾電池と交換してください。

商標と著作権

- Microsoft、Windows Media は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- "Made for iPod", "Made for iPhone" とは、それぞれ iPod、iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリーを iPod、iPhone と使用すると、無線性能に影響することがありますので、ご注意ください。
- iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- "Made for iPod" and "Made for iPhone" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.
- iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

ディスク / ファイル / iPod について

再生できるディスク / ファイル

再生できるディスク	CD*1、CD-R*2、CD-RW*2
再生できるファイル	MP3*3、WMA*3

*1 CD は、パッケージに「COMPACT disc」ロゴが付いたディスクのみ再生可能です。
*2 音楽 CD（CD-DA）フォーマットの CD-R/CD-RW が再生可能です。
*3 MP3/WMA ファイルは、サンプリング周波数 44.1kHz、転送レート 128kbps を推奨します。

上記以外のディスク / ファイルを再生すると、雑音や大きな音が出て、スピーカーを破損する可能性があります。

傷、汚れ、反り、記録状態、記録条件が原因で、ディスクが再生できないことがあります。同じような理由から、ファイル名が正しく表示されないことがあります。

USB 機器によっては、本機が認識できないことがあります。2GB を超える容量または転送レートが 2Mbps 以上のファイルは再生できません。

「パケットライト方式」でフォーマットされたディスクは再生できません。

MP3/WMA ファイルのタグ情報（version1、2）を表示できます。（ただし、半角英数字のみ）

DRM ファイルは再生できません。

■USB 機器について
- セキュリティー機能は、解除してください。
- USB ハブは使わないでください。
- USB 機器は、停止状態または電源が切れた状態で取り外してください。
- USB 機器を接続したり取り外したりするときは、本機の音量を最小にしておいてください。
- すべての USB 機器の動作を保証するものではありません。
- 収録されているファイルが多いほど、本機の読み込み時間が長くかかります。
- 本機は、ディスク 1 枚あたり最大 255 のグループおよび 511 のトラックを認識します。また、本機が認識するグループおよびファイルの総数は、ディスク 1 枚あたり最大 512 です。（MP3、WMA ファイル）
- 本機は、USB 機器 1 台あたり最大 255 のグループおよび 9999 のトラックを認識します。また、グループ 1 つあたり最大 255 のトラックを認識します。（MP3、WMA ファイル）

ディスクの取り扱い

- 特殊な形状のディスクを使わないでください。
- ディスクにテープやシールを貼らないでください。

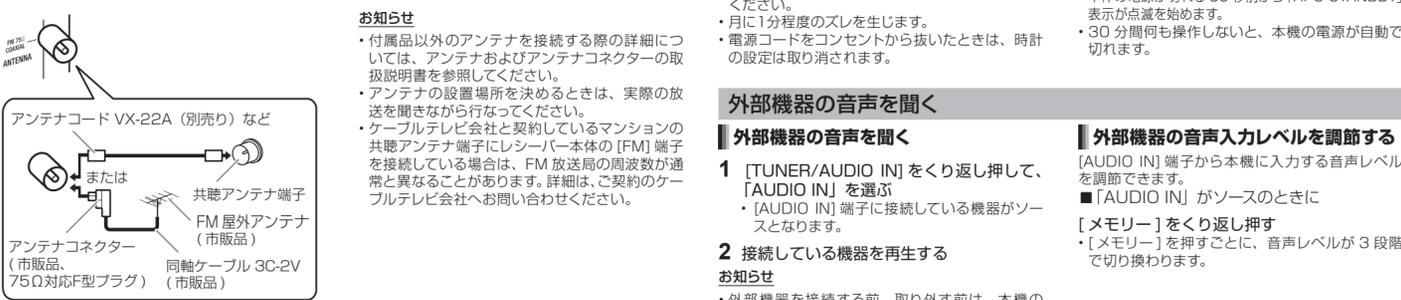
再生できる iPod

Made for（対応 iPod）	音楽	ビデオ
iPod nano（第 6 世代）	○	○ *1
iPod nano（第 5 世代）	○	○
iPod nano（第 4 世代）	○	○
iPod nano（第 3 世代）	○	○
iPod nano（第 2 世代）	○	—
iPod nano	○	—
iPod touch（第 4 世代）	○	○
iPod touch（第 3 世代）	○	○
iPod touch（第 2 世代）	○	○
iPod touch	○	○
iPod（第 4 世代）	○	—
iPod classic	○	○
iPod photo（第 4 世代）	○	○ *1、*2
iPod video（第 5 世代）	○	○
iPod mini（第 2 世代）	○	—
iPod mini	○	—
iPhone 4	○	○
iPhone 3GS	○	○
iPhone 3G	○	○

* 1 静止画のみ
* 2 iPod の画面でのみ見ることができます。
- iPod が正しく再生されないときは、iPod の最新版ソフトウェアをダウンロードし、アップデートしてください。詳しくは、アップル社のウェブサイトをご覧ください。<http://www.apple.com/jp/>
- iPod/iPhone の最新の対応状況については、弊社ホームページをご覧ください。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置	参照ページ
突然電源が切れる。	オートパワーセーブが働いている。	オートパワーセーブを解除してください。	4
音声が出ない。	正しく接続されていない。	すべてのコードを正しく接続してください。	2
	ヘッドホンが接続されている。	ヘッドホンを抜いてください。	2
	消音機能が働いている。	消音機能を解除してください。	5
リモコンが働かない。	乾電池が消耗している。	乾電池を交換してください。	3
ラジオ受信中に雑音が入る。ラジオが受信できない。	アンテナが正しく接続されていない。	アンテナを正しく接続してください。	2、6
ディスクが再生できない。	ディスクを裏表逆に入れてしまっている。	文字のある面を上にしてディスクをディスクトレイに置いてください。	—
ディスクが取り出せない。	チャイルドロックが働いている。	チャイルドロックを解除してください。	8
USB 機器を認識しない。	USB 機器が正しく接続されていない。	USB 機器を奥までまっすぐ差し直してください。	—
iPod がセットできない。	ドックアダプターが合っていない。	iPod に合ったドックアダプターを正しく装着してください。	7、8
iPod を認識しない。	正しく接続されていない。	iPod、ドックアダプターと本機のコネクター端子を正しく接続してください。	
iPod が操作できない。			
iPod が充電できない。			
	「CHARGE OFF」が選ばれている。	「CHARGE ON」に切り換えてください。	8

付属の FM 簡易型アンテナではうまく受信できないときや、マンションなどの壁の共聴アンテナ端子を使うとき

お知らせ
- 付属品以外のアンテナを接続する際の詳細については、アンテナおよびアンテナコネクターの取扱説明書を参照してください。
- アンテナの設置場所を決めるときは、実際の放送を聞きながら行なってください。
- ケーブルテレビ会社と契約しているマンションの共聴アンテナ端子にレシーバー本体の [FM] 端子を接続している場合は、FM 放送局の周波数が通常と異なることがあります。詳細は、ご契約のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

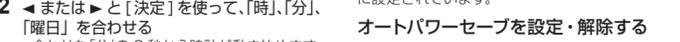
設定

高低音のレベルを調節する

1 [低音 / 高音] をくり返し押して、「BASS」または「TREBLE」を選ぶ

2 リモコンの [音量 +] または [音量 –] をくり返し押して、音質を調節する
- 調節範囲は、–5 から +5 です。

時計を合わせる

1 [時計 / タイマー] を押して、時計を表示させる

2 ◄ または ► と [決定] を使って、「時」、「分」、「曜日」を合わせる
- 合わせた「分」の 0 秒から時計が動き始めます。

お知らせ
- 操作の途中で、[キャンセル] を押すと前の手順に戻ることができ、[時計 / タイマー] を押すと操作を中止することができます。
- 時計を合わせ直すときは、[時計 / タイマ] ーをくり返し押して、時計を表示させてください。続きは手順 2 と同じです。
- 時計を表示するときは、[表示] をくり返し押してください。
- 月に1分程度のズレを生じます。
- 電源コードをコンセントから抜いたときは、時計の設定は取り消されます。

表示の明るさを切り換える

[ディマー] をくり返し押す
- [ディマー] を押すごとに、「DIMMER 1」、「DIMMER 2」、「DIMMER OFF」に切り換わります。

オートパワーセーブ（節電機能）

次のいずれかの状態が30 分間続いたとき、本機の電源が自動的に切れます。
- ソースが「CD」または「USB」で、停止状態
- ソースが「FM」または「AM」で、「TUNED」表示が消灯している状態
- ソースが「iPod」または「AUDIO IN」で、何も接続されない状態
- 音量がゼロの状態

お買い上げ時、この機能は「APS SET」（有効）に設定されています。

オートパワーセーブを設定・解除する

[オートパワーセーブ] を押す
- [オートパワーセーブ] を押すごとに、機能の設定または解除が切り換わります。（表示窓の表示が、「APS SET」または「APS CANCEL」に変わります。）

オートパワーセーブの働き

- 前述の状態になったら、「A.P.S.」表示が点滅を始めます。
- 本体の電源が切れる 30 秒前から「APS STANDBY」表示が点滅を始めます。
- 30 分間何も操作しないと、本機の電源が自動で切れます。

外部機器の音声を聞く

外部機器の音声を聞く

1 [TUNER/AUDIO IN] をくり返し押して、「AUDIO IN」を選ぶ
- [AUDIO IN] 端子に接続している機器がソースとなります。

2 接続している機器を再生する

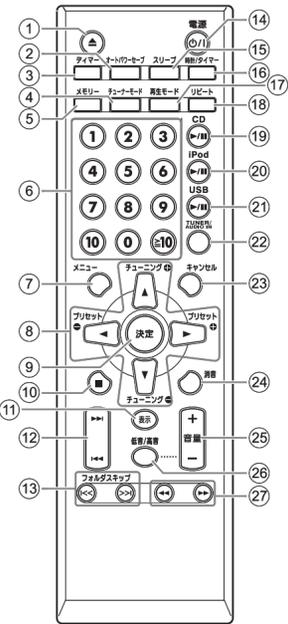
お知らせ
- 外部機器を接続する前、取り外す前は、本機の音量を最小にしてください。

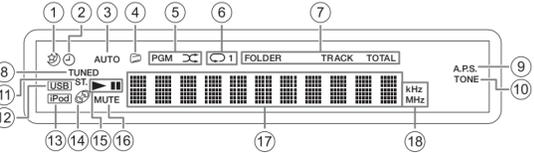
外部機器の音声入力レベルを調節する

[AUDIO IN] 端子から本機に入力する音声レベルを調節できます。

■「AUDIO IN」がソースのときに

[メモリー] をくり返し押す
- [メモリー] を押すごとに、音声レベルが 3 段階で切り換わります。

リモコンの操作

	主な機能	参照ページ
①	ディスクトレイを開閉します。	7
②	オートパワーセーブを設定します。	4
③	表示の明るさを切り換えます。	4
④	FM 放送の受信をモノラルまたはステレオに変更します。	6
	AM 放送の受信中、雑音を減らします。	6
⑤	ラジオ放送局を記憶（プリセット）します。	6
	外部機器からの音声入力レベルを選びます。	4
⑥	トラック番号、フォルダー番号、放送局、そのほか各種の設定値を選びます。 **基本操作** 5 を選ぶときは、[5] を押す 15 を選ぶときは、[≧ 10] → [1] → [5] を押す 150 を選ぶときは、[≧ 10] → [≧ 10] → [1] → [5] → [0] を押す	6、7、8
⑦	iPod のメニューを表示します。	8
⑧	ラジオの周波数、放送局のプリセット、そのほか各種の設定を選びます。	4、6、8
⑨	選んだ設定を決定します。	4、6、8
⑩	再生を停止します。	7
	本体の電源が切れているときに、時計を表示します。	—
⑪	表示を切り換えます。	7、8
	長押しすると、iPod のバックライト時間を約 30 秒にします。	—
⑫	トラックを頭出しします。	7、8
⑬	フォルダー、アルバムを選びます。	7、8
⑭	本体の電源を入れます。	—
⑮	スリープタイマーを設定します。[スリープ] を押すごとに、時間表示が切り換わります。10、20、30、60、90、120、150、180 分のいずれかに設定できます。設定した時間が経過すると自動的に電源が切れます。	—
⑯	時計または再生タイマーを設定します。	4、6
⑰	プログラム再生またはランダム再生を選びます。	8
⑱	リピート再生を選びます。	8
⑲	CD を再生または一時停止します。	7
⑳	iPod を再生または一時停止します。	7、8
	長押しすると iPod をスリープさせます。	8
㉑	USB 機器を再生または一時停止します。	7
㉒	ラジオ放送または外部機器をソースとして選びます。	4、6
㉓	各種の設定を取り消します。	4、6、8
㉔	一時的に消音します。	—
㉕	音量を調節します。	4
㉖	高低音のレベルを調節します。	4
㉗	早送りまたは早戻しします。	7、8

表示窓の表示

① スリープタイマーが有効なときに点灯します。
② 再生タイマーが有効なときに点灯します。（6ページをご覧ください。）
③ FM 信号種別を自動選択しているときに点灯します。（6ページをご覧ください。）
④ フォルダーのリピート再生が有効なときに点灯します。（8ページをご覧ください。）
⑤ プログラム再生またはランダム再生が有効なときに点灯します。（8ページをご覧ください。）
⑥ リピート再生が有効なときに点灯します。（8ページをご覧ください。）
⑦ フォルダー、トラック、総再生時間を示します。（7ページをご覧ください。）
⑧ ラジオ放送を受信しているときに点灯します。（6ページをご覧ください。）
⑨ オートパワーセーブが有効なときに点灯します。（4ページをご覧ください。）
⑩ 高低音を調節しているときに点滅します。（4ページをご覧ください。）
⑪ FM ステレオ信号を十分な強さで受信しているときに点灯します。（6ページをご覧ください。）
⑫ USB 機器がソースのときに点灯します。（7ページをご覧ください。）
⑬ iPod がソースのときに点灯します。（8ページをご覧ください。）
⑭ ディスクがソースのときに点灯します。（7ページをご覧ください。）
⑮ 再生中または一時停止中に点灯します。（7、8ページをご覧ください。）
⑯ 消音時に点滅します。
⑰ メイン表示
⑱ FM または AM 放送を受信しているときに点灯します。（6ページをご覧ください。）

ラジオを聞く

放送局を選ぶ

1 [TUNER/AUDIO IN] をくり返し押して、「FM」または「AM」を選ぶ

2 リモコンの [チューニング ⊕] または [チューニング ⊖]（または本体の ►►I、I◄◄）をくり返し押して、放送局を選ぶ
- 長押しすると、周波数が連続して変わります。

お知らせ
- FM ステレオ放送が雑音で聞きにくいとき、[チューナーモード] を押して、「AUTO」（自動）表示を消灯してください。モノラル受信となり、雑音をなくし、放送が聞きやすくなることがあります。ステレオ受信に戻るときは、もう一度 [チューナーモード] を押して、「AUTO」表示を点灯させてください。
- AM 放送が聞きにくいとき、[チューナーモード] をくり返し押してください。「AM B.CUT 1」から「AM B.CUT 4」までのいずれかが数秒間表示されます。一つひとつ選んでみて、最も受信状態のよいものにしてください。
- 「TUNED」表示が消灯している状態で聞いているときは、オートパワーセーブを解除してください。（4ページをご覧ください。）
- iPhone を接続すると、AM 放送が雑音で聞きにくくなることがあります。このようなときは、iPhone を取り外し、本体から十分に離してください。
- テレビを接続していたり、近くに設置している場合、ラジオ受信中に雑音が入るときは、アンテナの位置を変えるか、テレビの電源を切ってください。

放送局を呼び出す

放送局を記憶させておくと、次からは簡単に呼び出せます。

放送局を記憶させる（プリセット）

オート（自動）プリセット
FM と AM それぞれに行います。
■FM または AM を受信中に

[メモリー] を 2 秒以上押す
- 受信できる放送局が自動で記憶され、その局のプリセット番号と受信周波数が表示されます。
- オートプリセットが終了すると、プリセット番号 1 に記憶された放送局が自動で受信されます。
- 受信できるすべての放送局が記憶されるか、プリセットできる最大数まで記憶されると、自動で終了します。
- 雑音の多い放送局も記憶されることがあります。

マニュアル（手動）プリセット
放送局を 1 つずつ記憶させます。

1 記憶させたい放送局を選ぶ
- 左記の「放送局を選ぶ」をご覧ください。
- FM 放送の「AUTO」（自動）受信またはモノラル受信も記憶されます。

2 [メモリー] を押す
- 表示窓のプリセット番号が点滅します。
- [メモリー] を押してから数秒間、何も操作しないと、元の表示に戻ります。

3 [プリセット ⊕]、[プリセット ⊖]、数字ボタンを使って、記憶させたい番号を選ぶ

4 [決定] を押す
- 表示窓に「MEMORY」と表示され、選んだ放送局が記憶されます。

お知らせ
- FM を最大 30 局、AM を最大 15 局まで、それぞれ記憶させることができます。
- オートプリセットすると、前に記憶した放送局はすべて消えます。
- 同じプリセット番号に新しい放送局を記憶させると、前の放送局の記憶は消えます。

放送局を呼び出す

■FM または AM を受信中に

数字ボタン、[プリセット ⊕] または [プリセット ⊖] を押して、呼び出したい放送局のプリセット番号を選ぶ

再生タイマーを設定する

あらかじめ時計を合わせておいてください。（4 ページをご覧ください。）

1 [時計 / タイマー] を２回押す

2 ◄、► または数字ボタンと [決定] で、開始時刻（ON）と終了時刻（OFF）を設定する

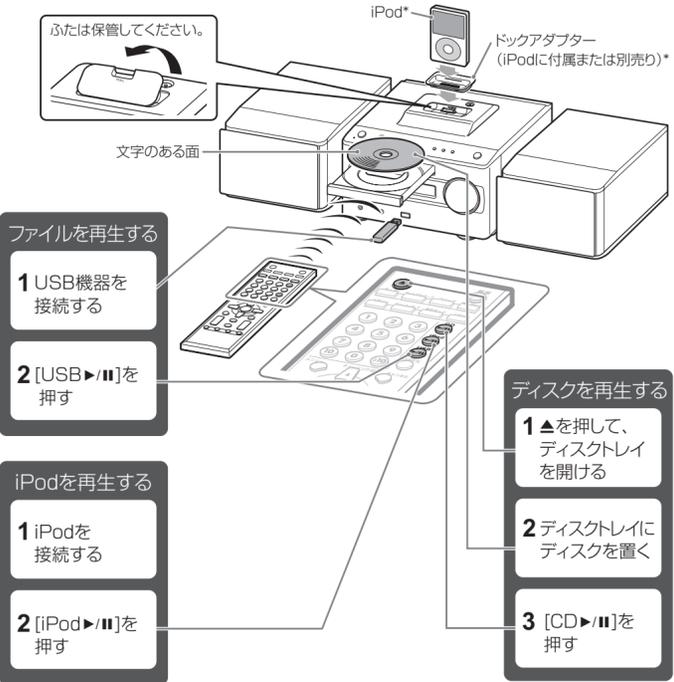
3 ◄ または ► を押して「WEEKLY」または「ONCE」を選び、[決定] を押す
- 「ONCE」を選ぶと、1 回だけ動作します。
- 「WEEKLY」を選ぶと、毎週または毎日動作します。

4 ◄ または ► を押して動作させたい曜日を選び、[決定] を押す
- 「SUN」、「MON」、「TUE」、「WED」、「THU」、「FRI」、「SAT」、「MON → FRI」、「MON → SAT」または「EVERY」を選べます。
- 「MON → FRI」を選ぶと、月曜日から金曜日まで動作します。（「WEEKLY」のみ）
- 「MON → SAT」を選ぶと、月曜日から土曜日まで動作します。（「WEEKLY」のみ）
- 「EVERY」を選ぶと、毎日動作します。（「WEEKLY」のみ）

5 ◄ または ► を押して再生したいソースを選び、[決定] を押す
- 「FM」または「AM」を選んだときは、◄、► または数字ボタンを押して聞きたい放送局のプリセット番号を選び、[決定] を押してください。

6 ◄ または ► を押して再生する音量を選び、[決定] を押す

7 ⏻/I を押して、本体の電源を切る
- ⊙表示が消灯し、[STANDBY] ランプがオレンジ色に点灯します。

お知らせ
- 操作の途中で、[キャンセル] を押すと前の手順に戻ることができ、[時計 / タイマー] を押すと操作を中止することができます。
- 再生タイマーを取り消すときは、[時計 / タイマー] を押してください。「ON? ケッテイ」および「OFF? キャンセル」が点滅しますので、[キャンセル] を押してください。再生タイマーを再度有効にするときは、[時計 / タイマー]、[決定]、⏻/I の順に押してください。
- 電源コードをコンセントから抜いたときは、時計および再生タイマーの設定は取り消されます。

お知らせ
- ディスクトレイが開いているときは、リモコンを表示窓にまっすぐに向けて操作してください。
- ジャケット写真のデータを含む MP3 ファイルを USB 機器で再生するとき、ファイルによっては音が出ないことがあります。

* 接触不良防止のため、必ずドックアダプターをお使いください。
保護ケース（市販品）は取り外してから、iPod を接続してください。

ディスク / ファイル再生の基本操作

表示を切り換える

再生中に [表示] をくり返し押す
- [表示] を押すごとに、表示が切り換わります。

CD

トラック番号、再生経過時間 → 時計 →（最初に戻る）

MP3 ファイル /WMA ファイル

トラック番号、再生経過時間 → ファイル種別、フォルダー番号、トラック番号 → 時計 → フォルダー名、ファイル名、タイトル名、アーティスト名、アルバム名* →（最初に戻る）

* 再生中、自動的にスクロール表示します。
表示する文字数には制限があります。
日本語は、表示できません。「UNKNOWN」と表示されます。

停止する

■ を押す

一時停止する

■再生中に

[CD ►/II] または [USB ►/II] を押す
- もう一度押すと通常の再生に戻ります。

早送り / 早戻し

■再生中に

◄◄ または ►► を長押しする
- ◄◄ または ►► を離すと通常のスピードに戻ります。

フォルダーを選ぶ

■再生中に

[フォルダスキップ I<<] または [フォルダスキップ >>I] をくり返し押す

トラックを頭出しする

■再生中に

I◄◄ または ►►I をくり返し押す

数字ボタンでトラックを選ぶ

■再生中に

数字ボタンを押してトラック番号を選ぶ

USB 機器を再生するときの曲順について

先に作成したフォルダーから順に再生します。フォルダー内では先に記録した曲から順に再生します。

お知らせ
- 記録のしかたによっては、順番が異なることがあります。
- フォルダー名やファイル名を変えると、順番が変わることがあります。

ディスク / ファイル再生の便利な機能

お好みの順番で再生する（プログラム再生）

USB 機器から最大 99、ディスクから最大 50 のトラックをお好みの順番でプログラムできます。同じトラックを何度もプログラムできます。
■停止中に

1 [再生モード] をくり返し押して、「PGM」表示を点灯させる

2 数字ボタンでトラックをプログラムする
- CD のときは、トラック番号を選びます。
- MP3、WMA ファイルのときは、最初にフォルダー番号を選び、次にトラック番号を選びます。

3 [CD ►/II] または [USB ►/II] を押す

お知らせ
- [キャンセル] をくり返し押すと、あとからプログラムされた曲をひとつずつ削除することができます。
- [キャンセル] を長押しすると、プログラムを一度にまとめて削除することができます。
- プログラム再生を解除するときは、[再生モード] をくり返し押して、「PGM」表示を消してください。
- 本体の電源を切ると、この機能の設定は解除されます。

無作為な順番で再生する（ランダム再生）

■停止中に

1 [再生モード] をくり返し押して、⤨ 表示を点灯させる

2 [CD ►/II] または [USB ►/II] を押す

お知らせ
- ランダム再生を解除するときは、[再生モード] をくり返し押して、⤨ 表示を消してください。
- 本体の電源を切ると、この機能の設定は解除されます。

くり返し再生する（リピート再生）

■再生中に

[リピート] を押す
- [リピート] を押すごとに、リピートの種類が切り換わります。

表示	メイン表示	動作
1	REPEAT 1*	1 曲リピート
	REPEAT FOLD	現在のフォルダーをリピート
	REPEAT ALL*	すべての曲をリピート
表示なし	REPEAT OFF	リピートを解除

* プログラム再生またはランダム再生と組み合わせることができます。このとき、1曲リピートは「REPEAT STEP」と表示されます。

お知らせ
- 本体の電源を切ると、この機能の設定は解除されます。

ディスクの取り出しをロックする（チャイルドロック）

ディスクトレイに入れたディスクが取り出せないようにすることができます。
■電源が切れているときに

本体の ■ を押しながら本体の ▲ を押す
- 「LOCKED」と表示されます。
- もう一度、■ を押しながら ▲ を押すと、チャイルドロックが解除され、「UNLOCKED」と表示されます。

iPod 再生の基本操作

お知らせ
- 指の爪や細いものでスロット部を引き上げると、ドックアダプターを取り外せます。指先を怪我したり、コネクター部分を破損することのないようご注意ください。

- 本体の電源を入れたまま、iPod を抜き差ししないでください。
- iPod を接続するときは、必ず本体の音量を最小にしてください。音量は、再生を始めてから調節してください。
- 本体を移動するときは、iPod を本体から外しておいてください。落としたり、本体のコネクター部分が故障する原因になります。
- 本体のコネクター部分に直接さわったり、物を当てたりしないでください。破損の原因になります。
- 本機から iPod に録音することはできません。

iPod を操作する

- 再生または一時停止するときは、[iPod ►/II] を押します。
- アルバムを選ぶときは、[フォルダスキップ I<<] または [フォルダスキップ >>I] を押します。
- プレイリストを選ぶときは、◄ または ► を押します。
- トラックを選ぶときは、I◄◄ または ►►I を押します。
- 早送りするときは、►► を押します。（または ►►I を長押しします。）
- 早戻しするときは、◄◄ を押します。（または I◄◄ を長押しします。）
- シャッフル再生するときは、[再生モード] をくり返し押します。
- リピート再生するときは、[リピート] をくり返し押します。
- iPod をスリープモードにするときは、[iPod ►/II] を長押しします。

お知らせ
- iPod の種類により、動作が異なることがあります。

iPod のメニューを使う

- メニューを表示させるときは、[メニュー] を押します。
- 項目を選ぶときは、▲ または ▼ を押します。
- 項目を決定するときは、[決定] を押します。

お知らせ
- iPod の種類によっては、iPod の画面でのみメニューが操作できます。
- 次の操作は、iPhone または iPod touch で行ってください。
  - ホームボタンを押すとき
  - ホーム画面でアプリケーションアイコンを選ぶとき
  - スライダーをドラッグするとき
- iPod のイコライザーを設定していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむ可能性があります。iPod のイコライザー設定はオフにすることをお勧めします。iPod の操作については iPod の取扱説明書をお読みください。

iPod を充電する

本体の ■ を長押しする
- 本体の ■ を長押しするごとに、「CHARGE ON」と「CHARGE OFF」が切り換わります。

表示を切り換える

再生中に [表示] をくり返し押す
- [表示] を押すごとに、表示が切り換わります。

トラック番号、再生経過時間 → トラック番号、残りの再生時間 → トラック番号、総トラック数 → 時計 → タイトル名、アーティスト名、アルバム名など* →（最初に戻る）

* 再生中、自動的にスクロール表示します。
表示する文字数には制限があります。
漢字は、表示できません。「UNKNOWN」と表示されます。

お知らせ
- iPod（第４世代）、iPod photo、iPod mini は、表示を切り換えられません。「iPod」と表示されます。